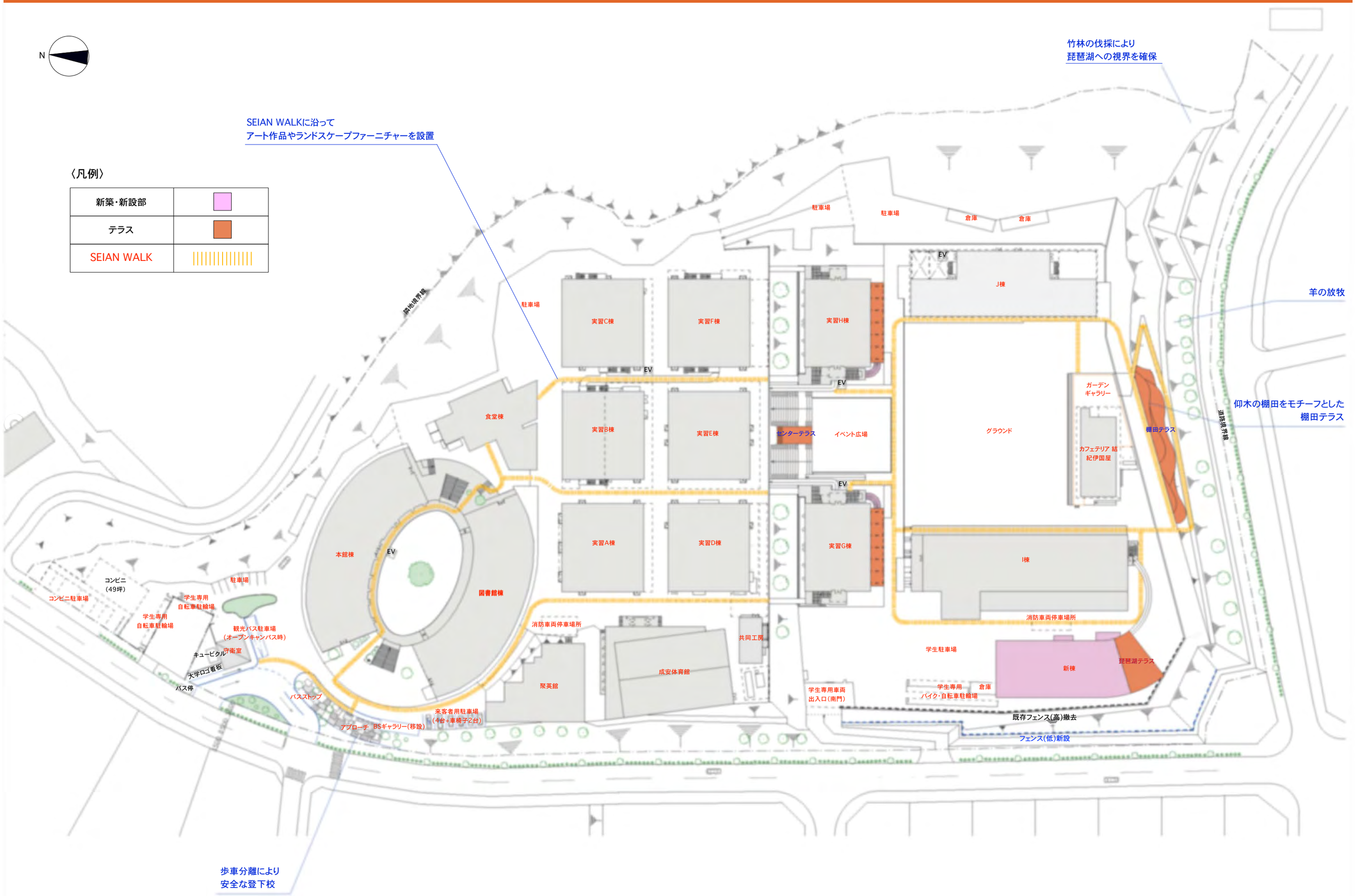
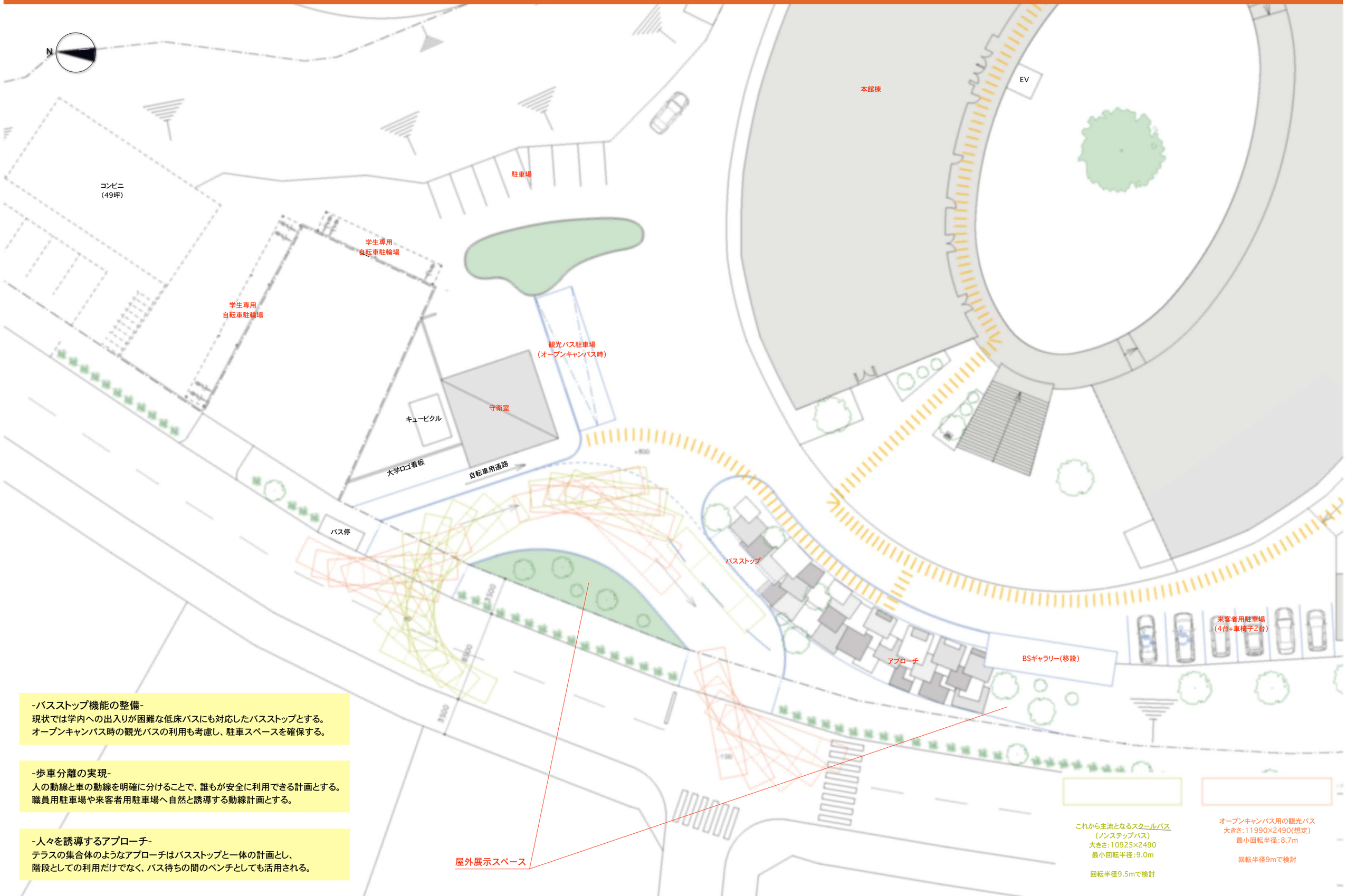
クリエイティブキャンパス計画　全体計画図　S=1:1000

y+M design office　2019/03/02



クリエイティブキャンパス計画　エントランス計画　S=1:300

y+M design office　2019/03/02



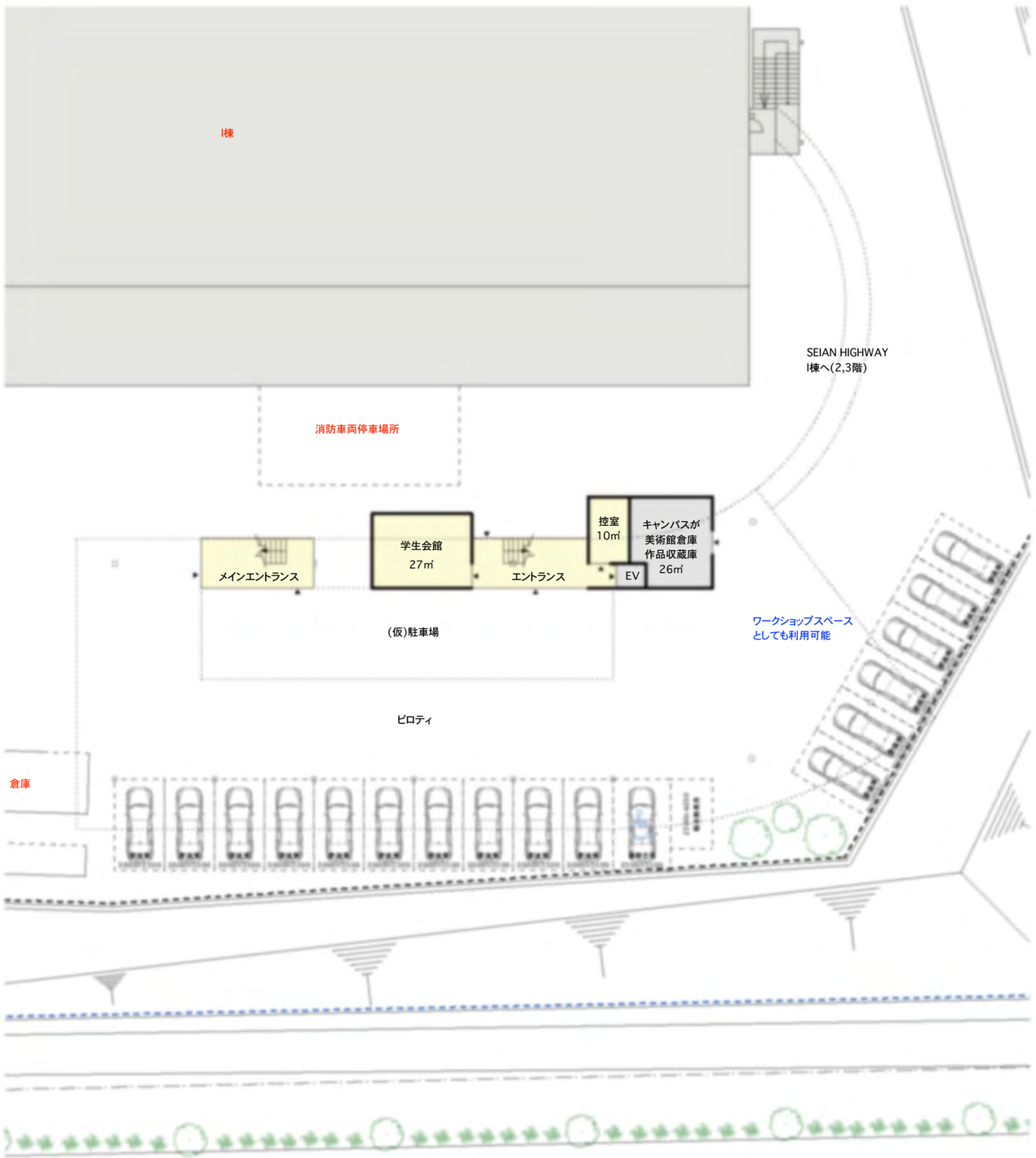
-バスストップ機能の整備-
現状では学内への出入りが困難な低床バスにも対応したバスストップとする。
オープンキャンパス時の観光バスの利用も考慮し、駐車スペースを確保する。

-歩車分離の実現-
人の動線と車の動線を明確に分けることで、誰もが安全に利用できる計画とする。
職員用駐車場や来客者用駐車場へ自然と誘導する動線計画とする。

-人々を誘導するアプローチ-
テラスの集合体のようなアプローチはバスストップと一体の計画とし、
階段としての利用だけでなく、バス待ちの間のベンチとしても活用される。

クリエイティブキャンパス計画　新棟計画　S=1:300

y+M design office　2019/03/02



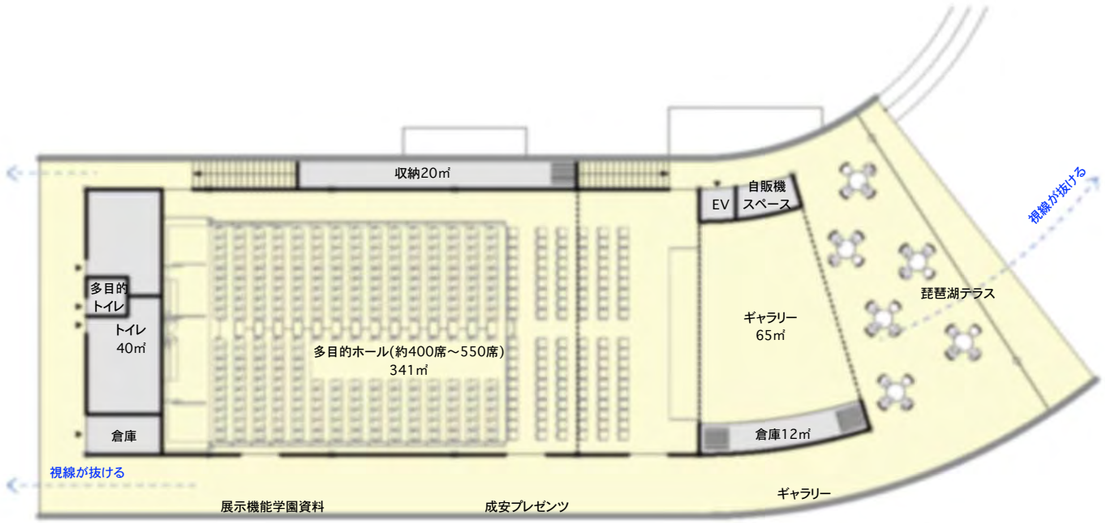
1階平面図

-豊富な展示空間-
多目的ホールはギャラリーと可動間仕切りで仕切られているため、空間を一体にして卒制展などを開催することができる。
また、廊下を含めた2階全体が展示スペースとして機能するため、たくさんの作品を展示できるとともに、
通行人にも作品を見てもらえる美術館のような空間となる。

-琵琶湖への眺望計画-
ホールやテラスから琵琶湖を望むことができるようにし、開放的で心地のよい空間を生み出す。
また、ホールにテーブルや椅子を配置することで、琵琶湖を眺めながら食事など小休憩ができる場所となり、
学内の学生の分散を促すと共に、常に活気あふれる明るい空間となる。

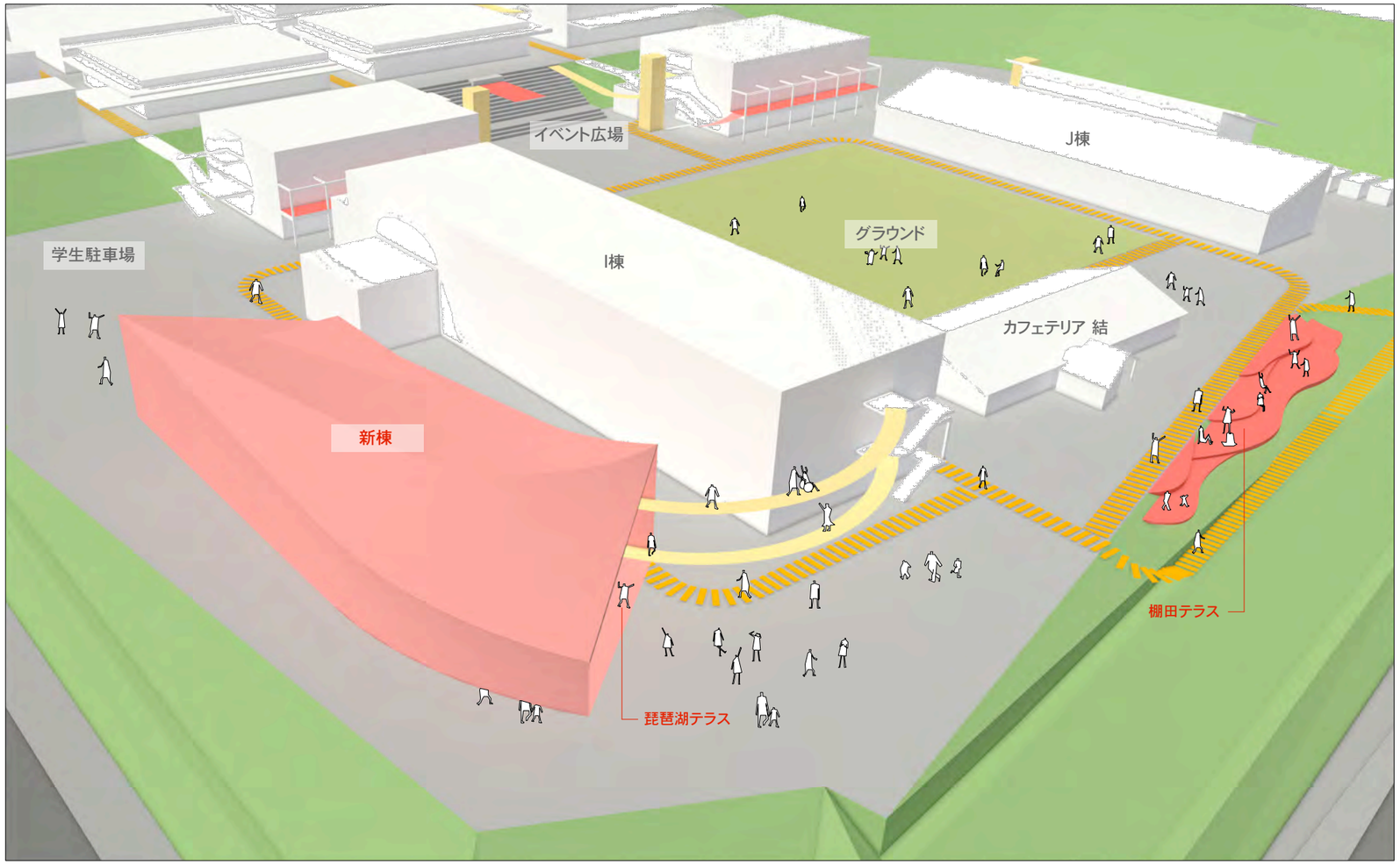
-ピロティ空間-
1階に大きなピロティの空間を設けることにより、建物の圧迫感を軽減するとともに、雨に濡れない駐車場となる。
また、日射や雨を遮れることから半屋外のワークショップスペースとしても活用することができる。

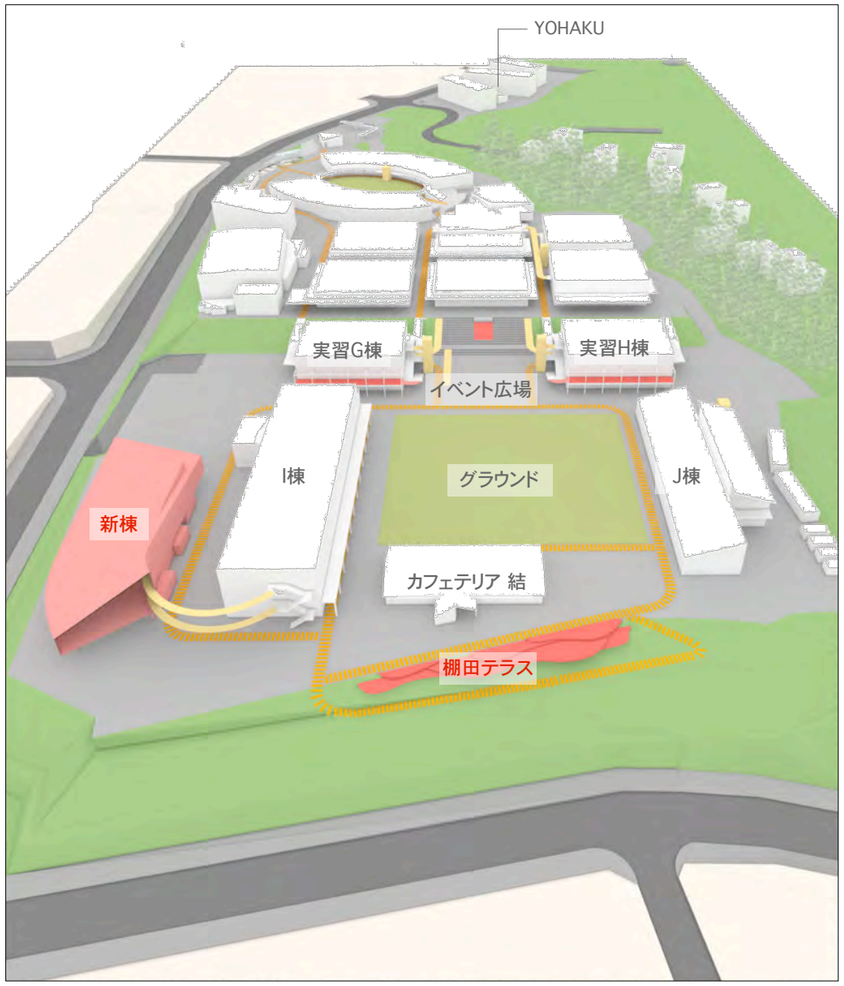
-I棟への連絡通路-
テラスからI棟へ連絡通路を設けることで、二棟間の移動が容易になるとともに、車椅子利用者がエレベーター設備のないI棟へ移動できるようになる。
また、外部空間を学生が通るようになることで、街に対しても賑わいがあふれ出し明るいイメージを与える。

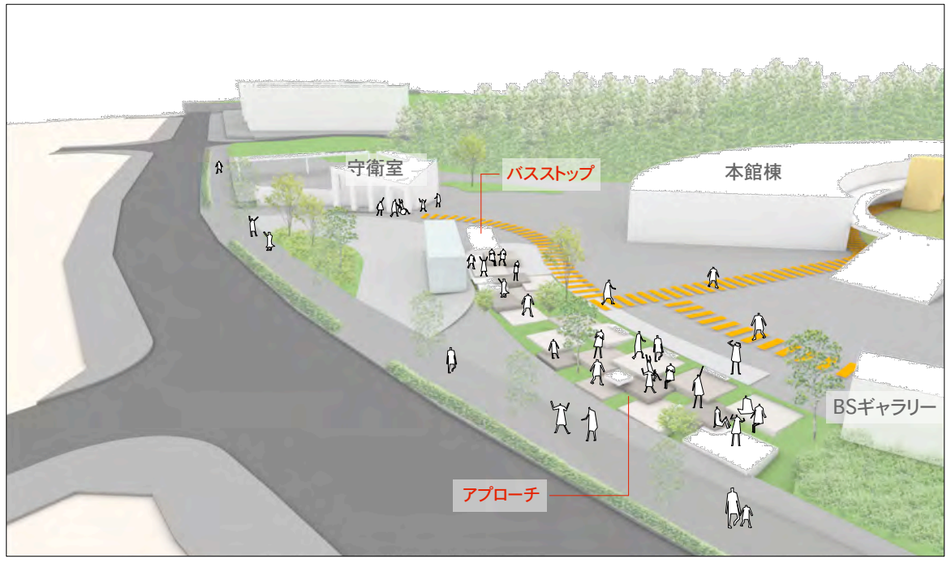


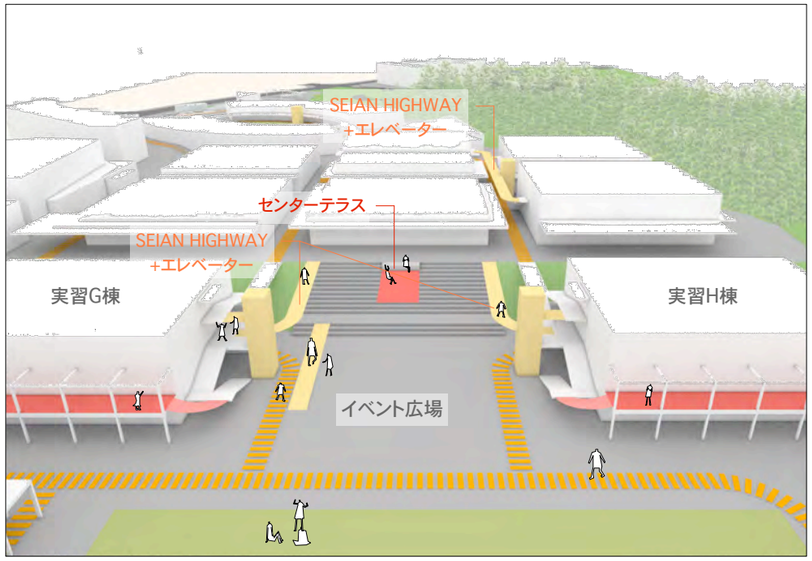
2階平面図

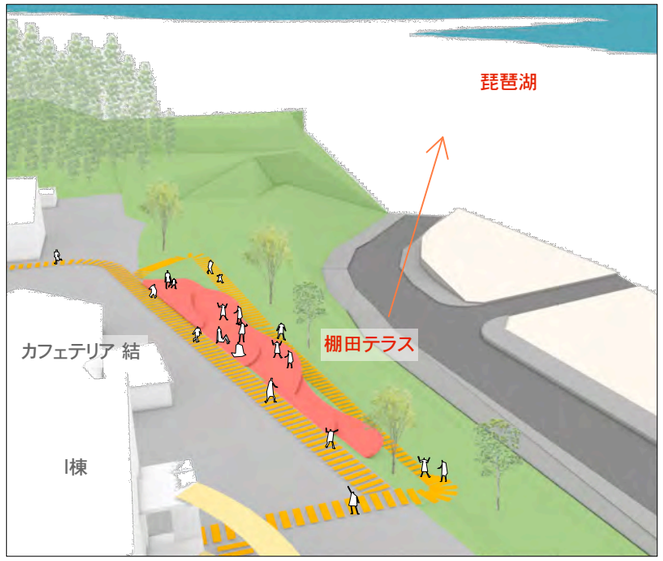
N


イベント広場
J棟
学生駐車場
I棟
グラウンド
カフェテリア 結
新棟
棚田テラス
琵琶湖テラス


YOHAKU
実習G棟
実習H棟
イベント広場
I棟
グラウンド
J棟
新棟
カフェテリア 結
棚田テラス


守衛室
バスストップ
本館棟
BSギャラリー
アプローチ


SEIAN HIGHWAY
+エレベーター
センターテラス
SEIAN HIGHWAY
+エレベーター
実習G棟
実習H棟
イベント広場


琵琶湖
カフェテリア 結
棚田テラス
I棟